佐久市公民館運営審議会次第

日 時 令和7年10月6日(月) 午後3時~4時30分 場 所 市役所本庁舎 8階大会議室

委员	属書交付		
1	開会		
2	教育長あいさつ		
3	自己紹介		
4	佐久市公民館運営審議会について		
5	会長の選任及び会長職務代理者の	指名	
	会長	_	
	職務代理者	_	

- 6 会議事項
 - (1) 令和6年度の公民館事業報告等について
 - (2) 令和7年度の公民館事業について
 - (3) 今後の公民館運営審議会の予定について
- 7 閉 会

佐久市公民館運営審議会委員

【任期:令和7年10月1日~令和9年9月30日】

氏 名	住 所	性別	令和7年10月1日~令和9年9月30日』 所属等	新任・再任
村上 晃司	佐久市塚原	男	学校教育関係者 (佐久市立中佐都小学校長)	再任
しげた 重田 みどり	佐久市取出町	女	社会教育関係者 (佐久市地域公民館連絡協議会長)	再任
かたい みのる 片井 稔	佐久市根岸	男	社会教育関係者 (佐久市区長会理事)	再任
まくらい みちこ 櫻井 美智子	佐久市甲	女	社会教育関係者 (佐久市シニアクラブ連合会女性部長)	再任
旅田 緑	佐久市鳴瀬	女	社会教育関係者 (佐久市人権同和教育推進員)	新任
白井清治	佐久市岩村田	男	社会教育関係者 (佐久市少年センター補導委員協議会副会 長)	再任
が田 チョ子	佐久市岩村田	女	社会教育関係 (佐久市男女共生ネットワーク副会長)	再任
小野澤 和子	佐久市鍛冶屋	女	社会教育関係者 (佐久市公民館学習グループ連絡協議会)	新任
またやま ひろかず 北山 浩一	佐久市長土呂	男	家庭教育関係 (佐久市PTA連合会長)	再任
こばやし ひであき 小林 英明	佐久市野沢	男	学識経験者 (野沢本町地域公民館長・元小学校長)	再任
が澤 酉代	佐久市上小田切	女	学識経験者 (上小田切公民館長・元野沢公民館長)	再任
*** [*] ********************************	佐久市田口	女	学識経験者 (元佐久市社会教育委員・旧臼田町公民館 報編集委員)	再任
しおかわ さとみ 塩川 里美	小諸市森山	女	学識経験者 (元浅科公民館長)	再任
くぼた みつお 窪田 光男	佐久市協和	男	学識経験者 (本牧地区公民館長・館報編集委員長)	再任
****** 小根山 かほる	佐久市春日	女	学識経験者 (望月俳句会)	新任
やまだくなること	佐久市平賀	女	学識経験者 (元佐久市公民館報編集委員)	再任
**** ********************************	佐久市志賀	女	学識経験者 (天来記念館館長)	新任

改正

平成18年3月24日条例第24号 平成24年3月28日条例第2号 平成25年3月18日条例第24号 平成27年3月24日条例第22号 平成28年12月19日条例第36号 令和2年12月22日条例第38号

佐久市公民館条例

(設置)

第1条 社会教育法(昭和24年法律第207号。以下「法」という。)第24条及び地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2の規定に基づき、公民館を設置する。

(名称及び位置)

第2条 公民館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
佐久市中央公民館	佐久市猿久保165番地1

2 公民館に地区館を置き、その名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
佐久市浅間公民館	佐久市岩村田543番地
佐久市野沢公民館	佐久市取出町183番地
佐久市中込公民館	佐久市中込一丁目17番地8
佐久市東公民館	佐久市志賀6059番地1
佐久市臼田公民館	佐久市下越16番地5
佐久市浅科公民館	佐久市甲1359番地3
佐久市望月公民館	佐久市望月303番地

(職員)

第3条 公民館に館長、事務職員その他必要な職員を置く。

(公民館運営審議会)

- 第4条 公民館に法第29条の規定により公民館運営審議会(以下「審議会」という。)を置く。
- 2 審議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに 学識経験のある者の中から教育委員会が委嘱する。
- 3 審議会は、委員20人以内で組織する。
- 4 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。 (委任)
- 第5条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附則

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

附 則(平成18年3月24日条例第24号)

この条例は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月28日条例第2号抄)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。(後略)
 - (佐久市公民館条例の一部改正に伴う経過措置)
- 3 この条例の施行の際現に第4条の規定による改正前の佐久市公民館条例第4条の規定により委嘱された公民館運営審議会の委員は、第4条の規定による改正後の佐久市公民館条例第4条第2項の規定により委嘱された公民館運営審議会の委員とみなす。

附 則 (平成25年3月18日条例第24号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成25年4月1日から施行する。

附 則(平成27年3月24日条例第22号)

この条例は、平成27年8月1日から施行する。

附 則(平成28年12月19日条例第36号抄) (施行期日)

1 この条例は、平成29年4月1日から施行する。

附 則(令和2年12月22日条例第38号抄)

(施行期日)

1 この条例は、令和3年3月1日から施行する。(後略)

○佐久市公民館運営審議会規則

平成17年4月1日教育委員会規則第26号

改正

令和元年12月20日教委規則第5号

佐久市公民館運営審議会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、社会教育法(昭和24年法律第207号)及び佐久市公民館条例(平成17年佐久市条例第204号)に定めるもののほか、佐久市公民館運営審議会(以下「審議会」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(会長)

- 第2条 審議会に会長を置き、委員が互選する。
- 2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
- 3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名する委員がその職務を 代理する。

(職務)

第3条 審議会は、佐久市教育委員会の諮問に応じ、公民館事業の企画及び実施について調査及び審 議をする。

(会議)

- 第4条 審議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が必要に応じ招集し、会長が議長となる。
- 2 会議は、審議会委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。 (専門部会)
- 第5条 審議会は、必要により専門部会を設けることができる。

附則

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則(令和元年12月20日教委規則第5号)

この規則は、令和2年4月1日から施行する。

昭和二十四年法律第二百七号 社会教育法 ~抜粋~

(公民館運営審議会)

- 第二十九条 公民館に公民館運営審議会を置くことができる。
- 2 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき 調査審議するものとする。
- 第三十条 市町村の設置する公民館にあつては、公民館運営審議会の委員は、当該市町村の 教育委員会(特定公民館に置く公民館運営審議会の委員にあつては、当該市町村の長)が 委嘱する。
- 2 前項の公民館運営審議会の委員の委嘱の基準、定数及び任期その他当該公民館運営審議 会に関し必要な事項は、当該市町村の条例で定める。この場合において、委員の委嘱の基 準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

平成二十三年文部科学省令第四十二号

社会教育委員及び公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成二十三年法律第百五号)の一部の施行に伴い、及び社会教育法(昭和二十四年法律第二百七号)第三十条第二項の規定に基づき、公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令を次のように定める。

(社会教育委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準)

第一条 社会教育法(昭和二十四年法律第二百七号。以下「法」という。)第十八条の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から委嘱することとする。

(公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準)

第二条 法第三十条第二項の文部科学省令で定める基準は、<u>学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から委嘱すること</u>とする。

附則

この省令は、平成二十四年四月一日から施行する。

附 則 (平成二五年九月一〇日文部科学省令第二五号)

この省令は、平成二十六年四月一日から施行する。

令和6年度 佐久市公民館事業実績

1 学習機会の提供と学習グループの育成

区 分	学級•講座名等	事業主体	対象者	開催等の場所	回数等	参加人員	例年の学習内容等	備考
(1)乳幼児期	乳幼児学級	中央公民館	乳幼児とその 保護者	3教室 中央浅科望月・浅間東・ 中込野沢臼田	34回	延べ 895人	親子の遊び、自然や動植物とのふれあい、リズム体操、教えてドクター、乳幼児期の食育などを学習している。	5月~2月
	親子ふれあい学級	各地区館	小学生親子	各地区館	50回	1,000人	製作活動や体験学習等親子及び祖父母とのふれあいや、成人者との交流を通して、協調性を学び、思いやりの涵養と子どもの健全育成を図る。 陶芸教室、おやつ作り、防災体験教室、ハイキング、書初め、木の実で工作、写生大会、飯ごう炊さんほかを実施。	通年
(2)少年期	小学生の公民館体験学習	各地区館	小中学生	5地区館	7回	544人	学習グループの皆さんと一緒に体験学習に加わってもらい、相互に交流を深めると共に、公 民館活動について理解を深める。	6月~7月
	親子ふれあい劇場	望月公民館	市内幼児・小 学生の親子	駒の里ふれあいセンター	1回	69人	クリスマスコンサートを開催し、親子の親睦を図る。	12月
(3)高齢期	創錬の森市民大学・大学院	中央公民館	65歳以上	市民創錬センター他	21回	1, 969人	心身共に健康で生きがいある生活を送るため、学習活動を通して楽しい仲間づくりを進める。講義、野外研修及び創作実技等を実施。 大学院は大学修了者を対象に、地域や団体活動のリーダーとしての必要な知識や技能を修得。	5月~2月
	市民ふれあい学級	各地区館		各地区館 地域公民館	224回	4, 326人	私たちの暮らしに必要な生活課題、地域課題、伝統文化の継承等を学び実践しながら知識や教養を高め、人と人とのふれあいを深める。	通年
	世代間交流学級	各地区館		各地区館	34回	589人	高齢者と他の世代が様々な活動を通して交流することにより、相互理解や連帯感を深める。 (しめ縄づくり、囲碁大会、愛唱歌合唱講座など)	通年
(4)生涯全期	通信俳句講座	中央公民館		中央公民館	月1回	延べ投句数 1,221件	通信(葉書による投稿)による俳句の学習。	通年
	学習グループ活動	中央公民館地区館		中央公民館 各地区館		登録数 214グループ	自主学習グループの発足、育成指導。 浅間:28、野沢:61、中込30、東:11、臼田:42、浅科18、望月:24 (R6.4.1現在)	通年
	人権同和教育講座	各地区館		各地区館 中央公民館	8回	273人	講話・身近にある様々な差別の問題についての理解を深める。 公民館報への人権啓発記事の掲載。	通年

令和6年度 佐久市公民館事業実績

2 地域公民館活動の充実をめざす地域づくり

区分	学級•講座名等	事業主体	対象者	開催等の場所	回数等	参加人員	学習内容他	備考
	第16次 モデル地域館事業	中央公民館地域公民館	地域公民館	地域公民館		7地域公民館	地域館の事業を重点実施し活動の活性化を図る。 浅間地区:岩村田・小田井地区公民館 野沢地区:前山地区公民館 中込地区:平賀下宿公民館 東地区:西地公民館 臼田地区:上小田切公民館 浅科地区:上原公民館 望月地区:春日地区公民館	令和5·6年度
	地域公民館活動の援助	中央公民館		地区公民館 地域公民館		26地区 234地域	地域公民館の組織づくりと事業活動の活性化を目的に地域公民館連絡協議会に委託料を 交付し、地区、地域公民館活動を支援。 委託料 8,084,000円	
(1)地域活動の推進	地域公民館関係者研修会	中央公民館 地区館 地公連	公民館理事 地域公民館長	市民創錬センターほか	3回	79人 2人 62人	地域公民館研修会…地域公民館活動の手引きに基づいた学習会 長野県公民館大会への参加…駒ケ根市 地域公民館研修会…第16次モデル地域館事業事例発表	6月15日 9月20日 11月30日
	地区公民館のつどい (文化祭)	地区館・地域 公民館・学習 グループ協 議会	子どもから	7地区館	7回	7, 567人	地区館や、地域公民館の学習グループ等による作品展示、舞台発表と交流会。	11月~3月
	書初展	臼田公民館		あいとぴあ臼田	1回	出品数 151点	「あいとぴあ臼田」にて作品展示。	1月22日~ 28日
	生活改善運動	中央公民館 地区館 地域公民館					佐久地域2市2郡生活改善申し合わせ事項により推進。 各区へ依頼、公民館報などによる周知、チラシ配布、新盆見舞金の廃止運動(掲示用紙)	

3 学習情報・資料の提供と学習相談

区 分	学級•講座名等	事業主体	対象者	開催等の場所	回数等	参加人員	学 習 内 容 他	備考
	館報編集活動 佐久市ホームページ FM放送 テレビ放送	中央公民館	全世帯	中央公民館他 FMさくだいら 佐久ケーブルテレビ			編集委員11名により 月1回発行 36,800部、県公民館報関係者研修会へ参加。 公民館報(講座等開催報告・人権啓発・お知らせ等)の掲載情報提供。 放送出演 学習グループの紹介等。 地区館の学習グループ紹介等。	毎月1日発行 通年
(1)情報資料等の提供	視聴覚教育活動	中央公民館 地区館		中央公民館·地区館			佐久広域連合視聴覚ライブラリーとの連携。	
	図書活動	地区館		浅間・野沢・ 中込・東地区館			図書の貸出・資料の閲覧等(蔵書数:1,458冊)	
	施設・教材備品の提供	中央公民館 地区館		中央公民館·地区館			地域公民館、各種団体、グループ等への施設、備品の貸し出し。	

令和6年度 佐久市公民館事業実績

4 生活文化の振興と充実

	区 分	学級•講座名等	事業主体	対象者	開催等の場所	回数等	来場者数	学 習 内 容 他	備考
		第46回佐久市民コーラスまつり	中央公民館		コスモホール	1回	644人	市内のコーラスグループが一堂に集まり、お互いの交流を深めると共にコーラスを盛んにし、 潤いのある文化生活の向上を図る。	9月1日
		短詩型文学交流会	中央公民館	小中学生	野沢中学校・貞祥寺	1回	10人	小中学生と地域で学習を重ねている人たちが、世代を超えて交流し、一緒に俳句や短歌を 作ることで、短詩型文学に親しんでもらうことを目的としている。 貞祥寺にて講師と一緒に吟 行を行い、中学校にて俳句作りを学び作句を実施。 完成した俳句は、短詩型文学祭へ投稿	10月24日
(1)生活文化	新佐久市誕生20周年 第20回 佐久市民総合文化祭	中央公民館		市民創錬センター ・生涯学習センター	1回	1, 539人	生涯学習市民のつどい 市内の文化、芸術愛好者の作品発表(書道・写真・盆栽・華道・木彫等 全22部門) (障がい者福祉展・菊花展同時開催)	11月2日、 3日、4日
		新佐久市誕生20周年 第20回佐久市短詩型文学 祭 中央公民館 生		一般、小中高生	市民創錬センター	1回	120人	当日は、選者の先生を交えた部門別学習会、受賞者へ表彰状授与、記念講演を実施。	2月1日
		伝統民族芸能文化(行事) の継承と交流	地区館 地域公民館		地域公民館			伝統的な民族芸能行事等の継承活動及び交流を通して明るい地域づくり。 地区館のつどいで地域の歴史紹介、小満祭・榊まつりなど地域の行事へ参加。	

令和7年度 公民館事業の状況

	項目	実施時期及び場所	実施内容			
	乳幼児学級	5月~2月 中央・浅科・望月、浅間・東、中 込・野沢・臼田 計3教室	親と子が学びふれあい交流する中で「わたしの子育て」について考える契機とする。 (59組が受講中、R6年度74組)			
	親子ふれあい学級	4月~3月 7地区館	制作活動や体験学習等、親子及び祖父母とのふれあいや、成人者との交流を通して協調性を育み、子どもの健全育成を図る。			
学習機	公民館体験学習	浅間(6/27) 野沢(6/25,7/3) 中込(7/10) 東(6/17) 臼田(6/5,7/4)	小学生の社会科、中学生の総合的な学習の時間に合わせて、学習グループの皆さんと一緒に体験学習をして、相互の交流と理解を深める。 (高瀬小、野沢小、岸野小、泉小、中込小、東小、臼田小、臼田中で合わせて大人194人、子ども411人の計605人が参加)			
機会の提供	フジナ 八尺錠	7月~2月 中央公民館及び7地区館	小学校の夏休みの期間を中心に7月から2月にかけて、ものづくりや自然体験など様々な講座を実施する。			
供と学習グ	創錬の森市民大学・大学院	5月~2月 中央公民館	心身共に健康で、より豊かに生きがいある生活を送るため、学習活動を通して楽しい仲間づくりと高齢者の生き方や役割を学ぶ。大学院 は大学修了者を対象。 (受講者数は大学:117人、大学院17人 R6年度受講者数121人、大学院:17人)			
ループの	市民ふれあい学級	4月~3月 7地区館	生活課題や地域課題、伝統文化の継承等を学び、実践しながら意識や教養を高め、人と人とのふれあいを深める。			
育	世代間交流学級	5月~7月 7地区館	異世代が様々な活動を通して交流することにより、相互理解や連帯感を深める。			
		4月~3月 中央公民館	投稿による俳句学習の推進 (63人が登録、R5年度62人)			
	学習グループ活動	通年	公民館を使って学習を進めているグループの育成支援と連絡調整。 学習グループ連絡協議会の開催。			
	人権同和教育講座	通年	講話・身近にある様々な差別の問題についての理解を深める。 公民館報への人権啓発記事の掲載。			

	項目	実施時期及び場所	実 施 内 容					
	第17次モデル地域館事業 4月~3月 7地域公民館		地域公民館活動について学習や文化活動等の活性化と住民交流を図り、その成果を研修会等で発表することにより、他館への波及を図る。 浅間地区:平根地区公民館 野沢地区:跡部地区公民館 中込地区:黒田公民館 東地区:東地公民館 臼田地区:泉ヶ丘公民館 浅利地区:矢嶋公民館 望月地区:協和地区公民館					
	地域公民館活動の支援	通年	情報提供、活動状況の把握。					
地域公民館活動の充実	地域公民館連絡協議会の運 営、研修	・総会・研修会 6月14日(土) 市民創錬センター ・県公民館大会 9月25日(木)安曇野市 ・研修会 11月29日(土) 市民創錬センター	・地域公民館の組織づくりと事業活動の活性化を支援。 ・地域公民館連絡協議会との連携のもとに、地域における指導者を育成。					
充実を目指す地域づくり	11月 ○東…東会館 望月…駒の里ふれあいセンター 1月~3月 地区公民館のつどい (文化祭) ○浅間…浅間会館 ○野沢…生涯学習センター(野沢会館) ○中込…中込会館 ○臼田…あいとぴあ臼田 ○浅科…浅科会館		地区館や地域公民館で学習しているグループの活動の成果を発表することにより文化活動の交流を図る。					
	書初展	1月	「あいとぴあ臼田」にて作品展示。					
	生活改善運動	通年	「佐久地域二市二郡生活改善申合わせ事項」の内容検討。 特に新盆見舞金の廃止運動の拡張。 公民館報、地域公民館を通じての周知活動。					
学習情報	館報の編集発行	4月~3月	全戸配布(広報「佐久」と合冊)館報発行規程に基づき、編集委員11名により毎月委員会を開き、公民館の事業・地域公民館の活動状況・生涯学習・人権・おさそいカレンダー等学習資料・情報の提供。					
資料	視聴覚教育活動	通年	佐久広域連合視聴覚ライブラリーとの連携。					
の提供と学習相談	図書活動 通年		蔵書数 浅間公民館 329冊 野沢公民館 879冊 中込公民館 81冊 東公民館 169冊 計 1,458冊					
	施設・教材備品の提供	通年	地域公民館、各種団体、グループ等への施設、備品の貸出。					

	項目	実施時期及び場所	実 施 内 容			
生活		9月7日 (日) 佐久市コスモホール	市内コーラスグループによる発表と交流の場づくり。 出演団体22団体(内中学校1校)602名が参加			
	市民総合文化祭 (第21回)	11月1日 (土) ~3日 (月) 生涯学習センター (野沢会館)	市民や地域公民館及び学習グループによる作品の展示公開による文化の向上と連帯づくり。 (令和6年度出品数 書道139点、篆刻9点、刻字4点、絵画66点、写真45点、華道14点、フラワーデザイン13点、 押し花28点、盆栽11点、水墨画25点、短歌9点、俳句75点、川柳14点、木彫29点、表装7点、工芸銅版20点、 民芸28点、切り絵36点、陶芸49点、仏像彫刻14点、絵手紙63点、切手1点、出品総点数699点、茶道18名 (同時開催)菊花展18点、障がい者福祉展81点)			
 充 実	短詩型文学祭 (第21回)	2月7日(土) 市民創錬センター	詩・短歌・俳句・川柳の応募作品発表と各部門別学習会、講演会を予定。 (令和6年度出品者数 延べ612人、出品点数は、詩15点、短歌415点、俳句359点、川柳116点 計905点)			

令和7年度 公民館活動体験等

項目	学校名・学年	公民館		加数 子ども	実施日	参加者の感想・意見	活動の様子及び課題や今後の方向
	高瀬小学校 4年	浅間	14	32	6/27	・はじめは動きが難しかったけど楽しかった。家に帰ったら家族に教えて一緒にやりたい。(太極拳) ・囲碁のルールがわからなかったけど、教えてもらって覚えると楽しくなった。家族や友だちとやろうと思った。(囲碁) ・先生から優しく教えてもらって、苦手だった俳句が楽しく好きになった。(俳句)	・全員ではじめの会を行った後、太極拳・囲碁・俳句の学習グループの皆さんに協力いただき約2時間の体験学習を行った。グループの方も子どもたちと一緒に楽しみながら指導している様子が見られた。・子どもたちにとって学習グループとの交流により地域とのつながりや体験することの楽しさを感じる良い機会であり、学習グループからも「みんな覚えが早く礼儀正しい子たちだった。」「元気で意欲的で驚いた。元気をもらった。」など子どもたちとの交流を楽しんでいる様子がみられ、世代を超えた交流を通して公民館を知る機会として継続して実施したいと考える。
	野沢小学校 3年	野沢	47	65	6/25	 めっちゃ難しかったけどステージでやったらすごく楽しかった。(フラダンス) 絵が下手すぎて嫌だったけど「大丈夫だよ」と背中を押してくれた。(絵手紙) 教え方が良かったので覚えられた。(フラダンス) 日本舞踊ってなんだろうと思ったけど、やってみたら楽しかった。(日本舞踊) 間違えたところが上手くなってくると褒めてもらえてうれしかった。(銭太鼓) 「きらきら星」をステージで演奏したとき楽しかったけど緊張した。(三味線) 	・6つの学習グループ(フォークダンス、絵手紙、フラダンス、日本舞踊、銭太鼓、三味線)の皆さんに講師を務めていただいた。学習グループの皆さんが楽しく学ぶ雰囲気を作ってくれており、児童も元気に体験することができた。 ・各グループに分かれて学習した後は、全体会としてグループ毎に学習の成果をステージ発表したが、児童の吸収力の高さに感心させられた。 ・少子高齢化により、学習グループの皆さんも小さい子と触れ合う機会が減っているとの声が聞かれた。世代交流の良い機会でもあるので、今後も継続する予定である。
	岸野•泉小学校 3年	野沢	33	60	7/3	・絵手紙のポイントを教えてもらえてよかった。(絵手紙) ・緊張したが「大丈夫だよ」と言ってもらったおかげで楽しくできた。(フラダンス) ・日本のきれいな座り方や正しい礼儀のことも教えてもらえてよかった。(日本舞踊) ・もう一度、教えてほしい。(銭太鼓) ・三味線をやったおかげで三味線を買いたくなった。(三味線)	・5つの学習グループ(絵手紙、フラダンス、日本舞踊、銭太鼓、三味線)の皆さんに講師を務めていただいた。学習グループの皆さんが楽しく学ぶ雰囲気を作ってくれており、児童も元気に体験することができた。 ・各グループに分かれて学習した後は、全体会としてグループ毎に学習の成果をステージ発表したが、児童の吸収力の高さに感心させられた。 ・少子高齢化により、学習グループの皆さんも小さい子と触れ合う機会が減っているとの声が聞かれた。世代交流の良い機会でもあるので、今後も継続する予定である。
	中込小学校 3年	中込	28	57	7/10	 ・コーラス:きれいな声を出せてうれしかったし、知らない曲が知れてよかった。 ・絵手紙:絵手紙で4まいか5まい書けたし、すご一く楽しかった。 ・切り絵:切り絵でコアラを上手に切れてよかった。 ・書道:やさしくしてくれてありがとうございます。楽しく書道ができました。 	 ・4つの講座に別れ学習グループの皆さんから指導を受け、体験学習をおこなった。 作品のあるものは、すべて完成した。 ・2時間の講座で、指導を受けながら集中して合唱や作品作りに取り組んでいた。 ・世代間交流及び公民館の活動等広く知ってもらうためにも体験学習は継続していきたい。
	東小学校 4年	東	32	31	6/17	 ・等:最初はむずかしかったけど、だんだんひけるようになってうれしかったし楽しかったです。 ・墨絵:墨絵のやり方をたくさんおしえてくれてありがとうございます。 ・囲碁:いごのルールややり方をおしえてくださりありがとうございます!!ルールがわかってやった時とても楽しかったです。 ・リフォーム:私は初めてぬったんですけど、しっかり一人一人にサポートしていただきありがとうございました。おかげでステキなティッシュぶくろができました。 	・初めの会を行った後に4つのグループに別れ、体験学習をおこなった。 1時間の体験学習で、筝・墨絵・囲碁・リフォーム(手芸)の先生から指導を受け、 皆楽しそうに取り組んでいた。 ・グループごとの体験学習の最後に、大会議室に集まり、童謡唱歌の先生の指導のもと 全員で歌を歌い、終了とした。 ・世代間交流ができ、公民館の活動等も広く知ってもらえるので、体験学習は継続して いきたい。
	臼田中学校 3年	63#8	20	88	6/5	・3つの体験で新しい知識を得ることができとてもいい体験になった。 ・公民館体験学習を通して、いろいろと学べてこれからの生活に活かしていきたい。 ・楽しみながら活動を行うことの大切さについてより深く知れたと思う。 3つの体験を通して考えたり体を動かして楽しむことの良さを知れて本当に良かった。	・平成29年度から中学校の「総合学習」の一環として実施している。 ・やまなみ俳句会・空手教室・はつらつ健康体操の皆さんに協力していただき開催した。 ・学校からは「中学生が生涯学習社会の一員として、地域の人々とつながって学び続ける 場が公民館であることを知るうえで、大変有意義であると感じている。中学校としても 「地域に開かれた学校」「地域とともにある学校」を具現するうえで、貴重な学習機会と 考えている」といった感想をいただいている。 ・世代を超えた交流が持てているので、今後も継続する予定である。
	臼田小学校 3年	63#3	20	78	7/4	・これからも囲碁をもっともっとうまくできるように頑張りたい。家の人にやり方を教えてみたい。強くなったら先生と戦ってみたいです。(囲碁)・音楽に合わせてダンスをするのが初めてで緊張したけど、笑顔でいろんなことを教えてくれてとてもうれしかったです。(リズム体操)・ステージにのって1回目は緊張したまま踊ったけど、2回目を踊ってみたら楽しかった。家に帰ったらお母さんとお父さんに踊ってあげたいです。(フラダンス)・面白かったし真剣にできました。先生は空手の天才だしかっこいいから、ぼくも空手の達人になりたいし、もっとうまくなりたいです。(空手)・とても楽しくて夢中になっていました。きれいに書けて学校でやる習字も先生のおかげでうまくできると思いました。(書道)	・囲碁愛好会、リズム体操、フラダンス、空手教室、書藝会の皆さんに協力していただき 開催した。 ・子ども達の楽しそうな姿や、学習クループの皆さんと和気あいあいと交流する姿から、 世代を超えてふれ合う良い機会となった。 ・公民館へまた来たいという子ども達の声が多く、公民館を知る良い機会なので、今後も 継続する予定である。
		合計	194	411			

令和7年度 新規事業の実施状況

地区館	学級・講座等の名称	対象者	開催時期	開催場所	実施内容(案)	実施状況	来年度
中央	わがまちふるさと探検「佐久の 文化財を探検しよう!」	小学生とその 保護者	7月	市内	市内の文化財を見学し、ふるさとについて新たな知識を深める。文化振興課の学芸員を講師に、自然系の文化財を巡り、それぞれの「すごさ」を発見していく。	7月26日(土)に実施した。親子や小学生対象に考えていたが、広報を見て大人のみの申し込みも3組あった。 子ども12名、大人14名の参加あり。 佐久市中央公民館(はじめと終わりの会)、国天然記念物 岩村田ヒカリゴケ産地、長野県史跡大井城跡・長野県天然記念物工城のケヤキ、文化財事務所考古遺物展示室をバスで回った。	別内容または場所を変えて実施予定
浅間	おやこDEスマホを分解して みよう!	小学生とその 保護者	8月	浅間会館	講座の前半はリサイクルについての話を聞き、後半はカメラ・モーターなどーつづつ説明を受けながら実際にスマートフォンを分解してリサイクルについて学ぶ。	8月12日(火)午前・午後各13組で実施し、38名(午前20名・午後18名)の子どもたちが参加した。工具の取扱いには安全に配慮して行い、参加者には「携帯分解リサイクル教室参加証明書」が手渡され、リサイクルについて考える良い機会となった。	実施予定
野沢	高校生・大学生のための「簡 単料理教室」	中高生・大学生	7月	生涯学習センターほか	今後の進学、就職等による一人暮らしに備え、「まずは簡単な料理から作れるようになりたい」といった学生向けの料理教室。	7月27日(土)に実施した。まずは実際にスーパーに出かけ、 食材の選び方などの指導を受ける。その後、料理講習室で 親子井、ニラレパ炒め、中華スープ、焼うどんの作り方のコツ を教わる。自分で作って食べることの「楽しさ」、「美味しさ」を 実感していただけた。	実施予定
野沢	中高生・大学生のための「心ウキウキ講座」	中高生・大学生	8月	生涯学習センター	これから社会に出ていくとぶつかる困難や壁を乗り越えるための一つの方法としての心の持ち方、また考え方一つで楽しく生きることが出来るヒントなどを学ぶ。	8月2日(土)に実施した。講師の話を、それぞれ自分に置き 換え真剣に聞き入っていた。 参加者からは、「今日学んだことを日常生活に活かして豊か な人生にしていきたい」といった感想をいただく。	実施予定
野沢	心身を活性化するためのヨガ 入門教室	市民一般	9月	生涯学習センター	新陳代謝を高め、脂肪燃焼を助けるヨガを体験していただき、日頃の健康管理に活かしていただく。	9月12日(金)、9月26日(金)、定員20名で実施予定 既に募集は終わっており、定員を超える23人が申し込んでい る。	実施予定
中込	中込駅と中込のまちなか探検	子ども	8月	中込駅と中込のまち	中込駅の見学と中込のまちの歴史等を学びながらまちの中を探検する。	8月4日(月)に18名で実施した。中込駅での車両の見学と 運転シュミレーターの体験を行った。その後、中込のまちの 歴史(成田新道等)を学びながら探検した。	実施予定
東	夏休み茶道教室	小学生とその 保護者	8月	東会館	親子で茶道を体験し、和の心を学ぶ。	8月8日(金)に開催。子ども公民館として実施。想定したより 申し込みが多く、講師に回数を増やしてもらい実施。	実施予定
東	安原英多神社を学ぶ	市民一般	9月	東会館	神社の歴史や本殿の建築様式などを学ぶことにより、身近な地域の理解を深める。	9月18日(木)に実施。古くから「お舟祭り」も行われており、 その由来等についても学ぶ。	内容を変え て実施予定
白田	親子あそび&リトミック教室	1ヶ月から 3歳まで	6月・9月	あいとびあ臼田	音楽教育「リトミック」を使い、歌って動いて、親子のスキンシップを図る。	あんよ期から3歳までと1ヶ月からたっち期までの2コースで 年2回開催する。 1回目:6月15日(日)実施 参加者:あんよ期から3歳まで 7組18人 1ヶ月からたっち期まで 2組4人 2回目:9月21日(日)実施 参加者:あんよ期から3歳まで 組 人 3ヶ月からたっち期まで 組 人	実施予定
白田	親子おやつ作り教室	小学生以上と 保護者	7月	創錬センター	(子ども公民館)親子で一緒におやつ作りに挑戦する。	午前と午後の2回開催し、それぞれクレープとスイカゼリーを作る。 7月19日(土)実施 午前:親子8組19人 午後:親子8組18人	実施予定

令和7年度 新規事業の実施状況

地区館	学級・講座等の名称	対象者	開催時期	開催場所	実施内容(案)	実施状況	来年度
浅科	中山道をめぐる歴史探訪講 座	市民一般	5、6月	軽井沢町、御代田町 佐久市内		5/28(水)に1回実施。軽井沢宿、沓掛宿、追分宿を見学した。参加者20名。 6/17(火)に2回目実施。小田井宿、岩村田宿、塩名田宿を見学。参加者20名。 浅科公民館からバスで移動し、宿場の近くは歩いて回った。	実施予定
浅科	美術館巡り講座Ⅰ・Ⅱ	市民一般	9、10月	軽井沢町、小海町 佐久穂町	美術館を巡って、絵を鑑賞したり感想を語り合ったりして、美術に親しむ。	9/12(金)千住博美術館・軽井沢現代美術館 参加者15名 10/8(水)奥村士牛記念美術館・小海高原美術館 予定 浅科公民館に集合し、バスで移動する。	実施予定
浅科	科学マジック教室	小学生以上と保 護者	8月	浅科会館	身近にあるもので科学実験をして科学の面白さを体感する。	7/31(木)に全1回の講座として実施した。参加者20名。 講師は岩村田高校OBで元高校教師の赤羽根充男さんにお願いした。 手づく9の空気砲、ゆっくりと落下する種の模型づくり、帰ってくる紙飛行機の制作と実験を行った。	実施予定なし
望月	蓼科山の火山活動を訪ねる	市民一般	9月	駒の里ふれあいセン ター・現地	蓼科山の成り立ち、現在の地層について学び、火山災害に対応できる知識を 得る。	10月5日(日)は火山の歴史などの座学を開催 9月21日(日)は現地見学として過去の火山跡の見学を行う。	内容を変え て実施予定
望月	親子ふれあい劇場	小学生以上	11月	駒の里ふれあいセン ター	駒の里ふれあいセンター大ホールを、子どもを中心に芸術鑑賞の機会を提供 する。	・長野県内でマーチング団体として活躍しているグループを 迎え、楽器に触れたり、オータムコンサートを実施予定。	内容を変え て実施予定

講座名	公民館	定員	参加	数	実施日	参加者の感想・意見	活動の様子及び課題や今後の方向
两 <u>庄</u>		大人子ども	参加もの総治・息兄	/ロ虹Uがまた人の体域でブルグリー			
わがまちふるさと探検 〜佐久の文化財を探検しよ う!〜	中央	10 組 (20 名程度)	12	14	7/26	 ・灯台もと暗しという気持ちで発見。楽しかった。 ・子どもと夏休みの思い出づくりとなった。 ・いつも車で通っているが、知らない場所がたくさんあって、びっくりした。 ・ヒカリゴケや大きなケヤキ、展示室のはにわが楽しかった。 ・昔のものが残っているのがびっくりした。 	・佐久の自然系の文化財に的を絞り、ヒカリゴケ、大井城跡・王城のケヤキ、市考 古遺物展示室を学芸員の説明を聞きながら、バスで回った。 ・学芸員の方の説明は分かりやすく、文化財、展示室も見ることができ、理解が深 まった。 ・暑い中歩いたり見学するのが心配だったが、適度に日陰もあったし、親子で暑さ 対策に気を付けてもらいながら実施したので無事回ることができた。暑さ対策や、 行程について考慮して、今後も身近なふるさとを発見する講義が実施できれば良い と思う。
わがまちふるさと探検 〜佐久の施設を探検しよう! 〜 (3館連携事業)	中央 (共催:近 代美術館• 中央図書 館)	10 組 (20 名程度)	5	9	7/27	美術館の展示がおもしろくて何度も行きたいと思った。 公民館に行ったことはほとんどないけど、今後は色々なことに利用したいと思った。図書館の裏が見れてすごく面白かったです。	・近隣にある3つの館を歩いて回ることで、自らの住むふるさとの魅力を再発見する。館長や図書館司書を講師に、それぞれの館はどんなところか、初めて知ったことなどを学習した。各施設の、普段は見られない場所を見せていただいたり、貴重な体験ができた。 ・最後に学んだことをまとめ、発表してもらった。 ・チラシ等を見ての申込は、1組2名だけであった。職員の呼びかけにより、4組14名の参加となった。3年目であるので、今後の実施は検討が必要。
おやこDEおやつをつくろう! (午前・午後の2講座)	浅間	各8 組	16	24	7/29	 クレープもスイカゼリーも作るのが難しかったけど、おいしかったから家でも作ってみたい。 あまり包丁とかフライパンを使うことがないので緊張したけど楽しかった。 先生が優しくて、作り方も簡単で楽しかった。 公民館で食べるのがいいと思った。 	メニューはスイカのゼリーとチョコバナナアイス・ハムチーズの2種類のクレープで、講師の指導を受けながら参加者同士で話をしたり親子で協力しておやつ作りを楽しんでいる様子が見られた。おいしかった、楽しかった、家でも作ってみたいなど子ども達にも好評であった。できあがったゼリーとクレープは食育室で試食し残りは持参した容器に入れて持ち帰った。保護者からは「夏休みの子どもとの時間を有意義に使うことができた。」「子どもと一緒に作って楽しかった。」などの感想があり、親子で料理をするよい機会となったようである。
おやこDEピザをつくろう! (午前・午後の2講座)	浅間	各8 組	16	19	8/7	 自分で大きいピザが作れてよかった。 生地をこねるのが大変だったけど、おいしいピザができて良かった。 難しいと思っていたけど意外と簡単で、また作りたいと思った。 とてもおいしいピザができて、いい思い出になった。 生地を発酵する時やこねる時のコツがわかって楽しかった。家でもまた作ってみたい。 	メニューはトマトソースとツナコーンの2種類のピザで、はじめに全員で講師の説明を聞いた後2組ずつに分かれて調理を行った。ピザ作りとして2度目の実施であるが比較的手軽に作る事ができ、子ども達は生地をこねたり自由にトッピングをのせるのが楽しかったようである。参加者からは「楽しかった。」「また参加したい。」など好評であった。調理後は全員で自分で作ったピザを試食し美味しそうに食べている様子が見られ、親子のふれあいのよい機会となったようである。
おやこDEスマホを分解して みよう! (午前・午後の2講座)	浅間	各14 組	26	38	8/12	 スマホの中がどうなっているかを知れてよかった。 家では絶対できない体験ができて、楽しくておもしろかった。 多くの部品がリサイクルできることを学び、使わないスマホはリサイクルに出したいと思った。 身近なものでも知らなかったことが多く、分かりやすい説明で勉強になった。 	今回初めて実施する講座であり、定員を午前・午後各10組として受付を行ったが多くの申込があったため各14組に変更して実施した。講座の前半はクイズを交えてリサイクルについての話があり、後半は実際にスマートフォンの分解を行った。分解に際しては各自にゴーグル・手袋を準備し、子どもだけでは難しい部分については保護者やスタッフが手伝うなど安全に配慮して実施した。終了後には、全員に「携帯分解リサイクル教室参加証明書」が手渡され、リサイクルについて考える良い機会になったと思われる。
親子防災体験教室	野沢	12 組	11	19	8/8	 えきたいチッソで風船が小さくなってすごかった。 おいしいごはんや火起こし体験もできたまた行きたい。 LPガスの利便性や活用方法、災害時の有効性を学べた。 家が電気なので非常用にLPガスがあると安心だと思いました。 	・日頃、マッチを使うことがなく初めて見たという子供がほとんどだった。苦労しながら着火している姿はとても新鮮だった。 ・火起こし機や液体窒素の実験など、みんな興味深く体験していた。また、アルファ米のごはんづくりやLPガスの用途も勉強し災害時には有効に活用できることを教えていただいた。 ・楽しさを交えながら災害時での対応を意識していただくという内容のこの講座は、参加者の満足度も高く今後も継続して開催していきたい。
親子でおいしいパンづくり	野沢	8 組	8	11	7/31	 パンの生地をねるところかを始めてやったから、とても楽しかった。 カスタードクリームが簡単に作れてよかった。 色々なパンが作れて楽しかった。 自分で作ったパンは美味しかった。 	・パンを作るため3時間を超える講座になってしまったが、お母さんと子どもが力を合わせ、楽しそうに集中力を切らさず取り組んでいる姿は印象的だった。 ・クリームパン・ハムロールパン・アンパン・オリジナルバンを作ったが、オリジナルパンでは、子どもらしいユーモアある形のパンを作ってとても楽しそうだった。 ・調理講習室の関係で、募集人員が少ないが、人気講座でもあり今後も継続していきたい。

講座名	公民館	定員	参加	数	実施日	参加者の感想・意見	活動の洋フ取び細幅か合体の方向
	五氏語	上 貝	大人	子ども	\"\"\"	ジルロの感点・意光	活動の様子及び課題や今後の方向
何ができるかな?楽しい陶芸 教室(全2回)(午前・午後 の2講座)	野沢	各15 組	25	31	7/13 8/10	 ・ママと二人で作れたとても楽しかった。 ・焼きあがると釉薬の色から、全く違う色になることが分かった。 ・手が汚れたけど楽しかった。 ・初めての体験で楽しかった。またやりたい。 ・作品の焼き上がりが楽しみだったが、きれいに仕上がりうれしかった。 ・陶芸のコツを知ることができた。 	 初回は作り方を講師が実演して見せたのち、一人1kgの粘土で、お皿やお茶碗など作品作りに挑戦した。葉っぱを押し付け模様を付けたり、余った粘土で箸置きや鳥や埴輪のような物を作るなど楽しく取り組む。 (次回の教室に間に合うよう素焼きまでを講師が行う。) 2回目の教室では、釉薬の種類により焼き上がりの色が変わること、作品の下に釉薬を付けてしまうと本焼きで板に張り付いてしまうこと等の注意を受けたのち、思い思いに完成を想像しながら色付けを行った。 抽選で受講生を決定しているが、申込み数の4割近くが落選するなど人気がある講座でもあるので今後も継続していきたい。
トレジ ャーハンター! 2000万年前の 佐久を探そう① 川で宝石を探そう!	中込	10 組	14	12	7/29	 外がめっちゃ暑かった。 ジャスパーとカルセドニーをたくさん、見つけられて嬉しかった。 きれいな石を3つとれてよかった。赤い色の石をとれてうれしかった。 昔見つけた石について、教えてもらえてうれしかった。 色々な石を集められてたのしかった。 暑くてたいへんだったけど、きれいな石やすごい石をたくさん見つけてよかったです。めずらしい石やみたこともない石があっておもしろかった。 水晶が見つかって良かった。暑くてつらかったけれど楽しかった。 	例年人気の講座であり、今年は169のご家族からの申し込みがあり、10組の方が当選した。受付後出発河川敷き到着、講師先生の資料に基づき、「ジャスパー(鉄石英:テツセキエイ)とカルセドニー(玉髄:ギョクズイ)の原石を見つける。」の説明を受ける。河川敷に移動し各自石を見つけ始める。赤系の石や緑色の混じった石を見つけては、講師のところに行き、これは何々ですと先生が丁寧に説明、喜んだりがっかりしていた。河原の石を専門家に見てもらうことは、貴重な体験だと思う。 課題としては、石が高温になることや、炎天下での活動のため、今年は50分が限度と感じた。途中疲れのみえた人たちはバスに戻るよう話をした。 今後の方向として7時30分集合、8時現地着で9時15分終了、10時には中込公民館に帰るよう調整していきたい。なお、希望人数は多いが講師の都合により、2回の開催は難しい。
おやこパン教室(アンパンマ ンパンなど)	中込	6 組	6	8	7/30	 アンパンの顔を書くとき、ココアで書くのがおもしろかった。 みんなでつくれて、とってもたのしかったです。 いろんな」パンを作れてたのしかった。 またやりたい。 	・ 今回のパンは、バターロールパン、クリームパン、アンパン作りを行った。特にアンパンは「アンパンマン」を作る講座名だったので、子供たちは興味をもって作っていた。 先生が作成したレシピどおりに講座は順調に進んだ。途中、3歳の男の子が飽きて外をみたりしていたが、無事に最後まで頑張っていた。 途中、参加したお母さんと話をしたが、楽しみに参加したとのこと。また、講座終了後「どうしても食べたい」と意見をいただいたので、休憩しながら食べてくださいとした。 今後の方向として、調理室の関係で人数は少ないが、おやこパン教室は人気講座であり継続していきたい。
中込駅と中込のまちなか探検	中込	15 組	12	6	8/4	 疲れた 普段入れないところや、電車のシュミレーターができたので、たのしかった。なかごみのしょうてんがいのれきしが、しれてよかった。ありがとうございました。 なかごみのたんけんがたのしかったです。うんてんしゅさんありがとうございます。 おもしろかったです。 	日は、日、月で家族で出かけるようだ。 駅の運転シュミレーターを行うことを、チラシ等に掲載できれば、参加者は大勢
トルジ ャーハンター!2000万年前の 佐久を探そう② 探してみよう!海の化石	中込	10 組	11	8	8/8	 マキガイを見つけられなかったけど、たのしかった。貝がいっぱいあった。 かせきがとれてたのしかった。また、いきたい。 思ったよりも化石があったので、3つだけどとることができたので、よかった。そこまでハードじゃなかったので、登りやすかった。 もっとたくさん化石をとりたい。いろんな化石があるのがわかりました。 今日はハンマーを使いながら、化石をはっくつするときの楽しさが知れて良かった。 つかれた 	 内山という身近なところで、太古の化石を自分の手で採取できるとあって、毎年とても人気の講座である。「10組の募集で少ない。」という意見や「普段できない体験なので、参加できるチャンスを増やしてほしい」という意見がある。しかし講師の都合により、回数や参加人員を増やすことは難しいが、現状のまま継続していく。 今年度は全国各地で熊による「人的被害」が多く発生しており、野外活動では熊対策を常に念頭におき講座を開催する必要を痛感した。熊撃退スプレーの配備、下見の実施、車両の用意、人員の増、笛等の準備を行い実施。

講座名	公民館	定員	参加	参加数		参加者の感想・意見	活動の様子及び課題や今後の方向
神座石	五氏語		大人	子ども	実施日	参加もの感染・意光	治動の様子及び誘題やう後の川回
キッズヘアアレンジ教室 (2回)	東	各6 組	4	4	7/19 7/26	 こんなにかわいくなれるとはおもってなかったからたのしかったです。 はじめてのかみがたになった。 写真や動画を見ただけではわからないポイントやこつを直接教わることができてよかったです。 いつも朝忙しく娘の髪を束ねただけだったので、少し余裕をもって結うことも大切だと感じました 	今年度は講師1人で対応したが、直接指導してもらえ、分かりやすかったという感想が多かった。保護者は、普段子どもの髪のアレンジなど忙しくてできない事も多く、親子が触れ合える良い機会になったと思う。お祭りなどに向けてとしているが、こだわらずに継続していく。
わくわく!夏休み料理教室	東	8 組	8	10	8/22	 きょうはじめてパンづくりをしてとてもたのしかったです。 料理が苦手だったけど楽しくなった。 初めて親子で作ったパン。とってもおいしそうに焼きあがり、大成功!!子供との協力作業もできていい体験になりました。他の親子さんとの交流ももてて夏休みの思い出が最高に出来ました。 	あんぱん、クリームパン、コーンマヨパン、オリジナルパンなど焼くパンの種類が多く、子どもたちがトッピングを自由にできる物もあり、評判はとても良かった。オーブンの調子が悪かったのだが、またやりたいという意見がほとんどであった。他の地区館もパン作りの講座があるが、人気が高いので継続していきたいと思う。
夏休み茶道教室	東	7 組	5 6	5 10	8/8 (AM) 8/8 (PM)	たです。 ・お茶のたて方を学ぶだけでなく、和の作法や気遣いを学べました。日常	子ども向けは今年初めてであり、どのくらい参加があるのか未知数であったが、とても希望が多く、講師に依頼して回数を増やし対応した。ただお茶を飲むだけではなく、自分で点ててみるということは、なかなかできない経験でもあり、評判も良かった。今後も継続していきたい。
万華鏡&スライム作り	東	12 組	19 13	29 18	8/4 (AM) 8/4 (PM)	 まんげきょうをはじめて作って、黒い紙とプラ板で鏡ができるとはじめてしった。 こんなにかんたんにつくれるなんておどろいた。またやりたい。 自分で子供が全てできたので楽しかったです。自然と自分で工夫できるように進めていただいたのでとてもよかったです。 	万華鏡作りは低学年には難しいかなと感じていたが、身近にある材料で手軽にできてよかったと思う。スライムについては、アンケートの公民館でやりたいことに何回も挙げられており、今回講師にお願いした。男女問わず楽しめる内容なので、今後も継続していきたい。
わくわく親子陶芸教室 (全2回)	東	13 組	13 14	18 17	7/29 8/11	 世界に1つのはしおきやコップができてうれしかったです。 すきなシマエナガのさらができた!! 子どもと一緒に作品作れたのが良かったです。楽しい時間でした。 初めて参加させていただきました。先生が分かりやすく楽しそうにお話ししてくださったおかげで、子どももとても楽しく取り組むことができました。 	作品づくりに関しては、早く仕上げてしまう人とじっくり取り組みたい人がいて、「できた人から順に帰る」という講師の考え方もあり、流れ解散としている。 講座については、低学年でも対応可能であり、陶芸窯を活用するという点からも継続としたい。
親子ふれあい陶芸教室 (午前・午後の2講座)	8	9組(午前) 9組(午後)	12 11	9	7/30 8/18	 粘土を持ったら意外と重くておどろいた。 いろんな作品を作れた。みんなそれぞれ違って面白かった。 子供と一緒に作ったお皿、何より大切なものになると思います。 楽しく作れて実際に使用できるのでうれしい講座です。 	「夏休み明けに学校に提出できないのが残念」といった意見があったので、 開催時期(焼き上がり)を再考したい。 ・今年から午前と午後の2回開催したが、「子どもたちも良い経験となり、夏休みの楽しい思い出になった」など、満足度の高さがうかがえたことから、今後も継続していきたい。
親子パステル画教室 (午前・午後の2講座)	6368	11 組 (午前) 10 組 (午後)	12 10	12 11	7/21	・自分の絵に満足。気に入っている。パステル教室をたくさんやって欲しい。 ・普段は使わない道具(ハードパステル)で描いたので、とても楽しかった。 ・楽しく参加でき、褒め上手な先生のおかげで気持ちよく学べました。作品は家に飾ります。	できた。
飯ごう炊さんと星の教室	6388	10 組	14	17	7/26	・めちゃくちゃ楽しかった。 ・飯ごう炊さんでは美味しいご飯が食べられた。天体観測の解説が面白かった。 ・家族で楽しい夏のひと時を過ごせました。飯ごう、また家でやってみます。星を見て娘は望遠鏡が欲しいとのこと。新しく家族で世界を広げられそうで嬉しいです。	 ご飯を焦がしてしまった家族もあったが、火起こしから食事まで、楽しそうに過ごす姿がみられた。 佐久おやじの会によるレクリエーションは大いに盛り上がっていた。 この時期の開催は、夕立の心配や花火や天体観測には明るいといった課題もあるが、数少ない屋外講座なので今後も継続したい。

講座名	公民館	定員	参加	数	実施日	参加者の感想・意見 活動の様子及び課題や今後の方向	活動の様子及75調質协会後の方向
神圧石		上	大人	子ども	大池口	参加もの窓路・急光	一到の採力及し味度でブタのカ回
親子ステンドグラス教室 (午前・午後の2講座)	臼田	11 組 (午前)	11 11	15 15	8/6	きれいにできたし布でこすったら金になってびっくりした。大しっぱいした。(ガラス選びだと思う)物作りはなかなか家庭ではできないので、夏休み期間に限らず開催してほしい。	・普段は見ることのない子どもの姿を、親が隣で見守っていた。・はんだごての扱いが心配ではあるが、子どもたちは講師の注意を聞き真剣に作業していた。・講師が最後の仕上げをする関係で、全員の完成までに時間がかかってしまうが、
							親子のふれ合いを大切に今後も継続したい。
親子で楽しむ科学マジック教室	88	21 組	21	31	8/9	・やったことのないことができ、すごく面白かった。 ・マジック面白かった。空気砲があたってびっくりした。 ・子どもたちが積極的に取り組むことができ、とても楽しい講座でした。 ・普段の生活の中で、このような体験をさせてやることを思いつかなかっ たので、よい経験となった。	・マジックと科学実験が盛り込まれており、なかでもテレビでお馴染みの段ボール箱の空気砲には、親子で大興奮していた。 ・昨年より講座時間を1時間延長したが、子どもたちは作品づくりに夢中でまだまだ遊び足りないようだった。 ・人気講座なので今後も継続したい。
親子おやつ作り教室 (午前・午後の2講座)	63#8	8組(午前)8組(午後)	8	11 10	7/19	 自分が作った食べ物はとてもおいしかった。 ・火を使ったり包丁を使って少し怖かった。 ・きれいにクレープができてうれしかった。スイカのゼリーも桃のゼリーに応用してみたい。 ・包丁やフライパン、卵割など、家ではやらせてあげられないことを自由にやらせてあげられ良かった。 	・子どもたちが夢中で調理(包丁使いなど)する姿と、それを心配そうに見つめる
みんなで楽しむ陶芸教室(全 2回)	浅科	15 組	15 15	18 18	7/5 7/26	のに愛着がわいたようです。お皿を使って何かを食べるのが楽しみです。 ・こどもと楽しく参加でき、普段体験できないことができて楽しかったです。 す。	い作品に近づけたようだ。親の意見として、子どもたちに陶芸というなかなかでき ない体験をさせられたことを喜ぶ声が多かった。また、親子で一緒にそれぞれの作
科学マジック教室	浅科	10 組	9	11	7/31	 くうきほうとかくるくるまわるたねがおもしろかったです。 かみひこうきつくるのがたのしかった。 ひこうきがこんなに高く飛ぶとは思わなかったので、びっくりした。 作ったものであそぶのがたのしかった。 飛行機が遠くに飛ぶのがすごかった。けむりのやつは三角でも四角でも丸になるのがすごかった。 思っていたことが予想外だったのでびっくりしました。楽しかったです。 	・生活の中でどうして?なぜ?という気付きを持っている子供たちに、科学の視点を持ってもらうことで、さらに科学に対する興味がわくと考え、楽しいいくつかの科学マジックを体験してもらった。良い体験になった。 ・女の子も参加しやすく、製作を通じてグループで関わり合いも生まれた。 ・講師は大阪に居住しているが、佐久市に住んでいた経過があったため、講師の情報を得た市民新聞を通して連絡を取り、講師の帰省に合わせて開催した。講師の負担が大きいため、来年の開催手段は要検討。
おいしく・楽しくおやつ作り	望月	8 組	9	8	7/26	親子で上手におやつが出来てうれしかった。同年代の子どもどうし話せていい機会だった。料理が楽しかった。お土産もうれしかった。	・参加者のアンケートも、「おもしろかった。」との感想がほとんどであり。内容的にも参加者に満足いただける、質の高い内容であったと思われる。 ・講師の佐久市食生活改善推進協議会推進員の発案で、最初の説明会場と調理会場別室にすることにより、移動時間で参加者同士の交流も進んだと思われる。